

平成30年10月17日（水）第1回在宅医療連携研修会

テーマ：「訪問看護の活用方法」

講演：訪問看護師は医療と介護をつなげる要

医師会理事 岡部 登志男先生

事例をもとにグループワーク

参加者：56名（医師9名・訪問看護師17名・ケアマネジャー30名）

・岡部先生からケアマネジャー・訪問看護師の現状や、医療と介護の溝を埋める役割としても訪問看護師を早期導入することの利点等についてお話がありました。

その後事例をもとに活発なグループワークが行われました。

・ケアマネジャーからは「早期に訪問看護を利用することの利点を知ることができた」「訪問看護の役割等について知り、今後は積極的に利用することで、利用者さんが住み慣れた我が家で、1日でも長く過ごせるように支援していきたい」等意見がありました。

・訪問看護師からは「訪問看護について、もっと啓発活動をしなさいといけないと思った」「ケアマネさんの苦勞を知ることができ、今後の連携方法に役立てたい」等の意見がありました。

